

# サンコーの薬剤師

# SANKO PHARMACY EMPLOYEE NEWCOMER

新人



## 入社して見えた 自分の薬剤師像

- > 入社する前から サンコーファーマシーでしてみたい と思っていたことを 1年目からできています。わからないことがあれば気軽に質問でき、いつも安心して仕事ができます
- > サンコーファーマシーに入社してから、幅広く勉強会に参加していて、これからやりたいことがたくさん頭に浮かんでいます。上司はいつも明るく前向きに、相談に快くのってくれます
- > 「かかりつけ薬局」の一員として自分も加わっていることを身を持って感じる事ができています



K. Kana -  
薬剤師：昼間店

## 体験をとおして皆さまに素晴らしさを伝えたい

Q: 調剤業務以外で何かしてみたいことってありますか？

入社前から少し思っていた構想で、具体的に企画を挙げているわけではないのですが、自然に生えている植物にも様々な効用のある草花があることを知ってもらいたいです。散歩で道端を歩けば、普段見逃してしまう植物にも実はたくさんの価値があるんです。例えば、カモミールなどのハーブは摘んでそのままお湯を加えてハーブティーするととても美味しいです。出来立ては香りがとても良いし、心を落ち着けてくれます。いつか来局されている皆さまと一緒に、体験をとおして素晴らしさを共感できたらと思います。

Q: その興味は薬学の大学に入ってからですか？

子供の頃から家族旅行でよく長野県の山間へ行っていました。四季の自然と触れ合う中で、気づいた時には動植物に興味を持っていました。山や森で遊ぶ中、生えている植物について教えてもらったり、キノコも覚えたり（実際危険なキノコも多いので安易には教えられないのですが、、、）そのような身近な植物を一緒に歩いて見つけ、素晴らしさを共有できたならって思います。出身大学では、薬用植物園を管理している研究室に所属し、日本で栽培例のない薬用植物を育てる研究をしていました。そのため、薬効を持つ植物とより近くで触れ合える環境にいました。今の地域にも同じような場所がないか探したいです。

## 入社前から望んでいた施設訪問を一年目から

Q: これからどんな薬剤師になりたいですか？

高齢者薬物治療認定に興味がありますが、今は漠然とオフライン参加の勉強会に行ってみたくと思っています。少し先だとは思いますが、気軽に薬局や自分に相談に来てもらえるよう、なんでも知っている薬剤師になりたいです。そして今も施設の訪問に行っていますが、在宅や学校薬剤師など、やはり薬局内だけでなく外に向けた薬剤師の活動をこれからも行っていきたくと思っています。

Q: 入社してみてどうですか？

入社する前からサンコーファーマシーでしてみたいと思っていた施設訪問を、一年目からさせてもらっています。外来の投薬だけでなく、薬局から外に出て薬剤師の活動ができていることに嬉しく思います。施設では施設の看護師さんと話しながら進めていますが、実際に試してみても教科書どおりにはいかないことが施設調剤は多くあります。看護の面での考慮が必要だったり注意するポイントもあり、とても勉強になります。今は患者さんの処方について疑問を感じる時は、代わる案を提案できるよう頑張っています。そのとき、先輩方が事例や相談用のメッセージグループを作ってくれていて、わからないことがあれば気軽に質問ができ、いつも安心して仕事ができています。



Y. Hiroki -  
薬剤師：半田店 徳島文理大卒

# SANKO PHARMACY EMPLOYEE YOUNG

若手



## 実感する、充実の日々

地域の方々と関わりを深く持つ魅力のある薬剤師になりたいと思い、地域貢献に長く尽力しているサンコーファーマシーに入社しました。写真は会社でもお付き合いのある福祉施設のお祭りに参加した様子です。地域に根差した薬局で私もその一員なんだ、と日々実感しています。

患者様に指名で私の名前が呼ばれるような薬剤師になりたいと思っています。

# OJT

実務で丁寧な研修を通して



H. Naoki - 薬剤師 : 半田店 徳島文理大卒

## One Day とある一日

09:00	朝礼 -店舗スタッフと連絡共有
	外来対応 -調剤・服薬指導
12:30	お昼休み
	外来対応 -調剤・監査
15:30	薬歴の記載 -記載しいて気になったことを管理薬剤師に相談
16:30	管理栄養士と次回のイベント打合せ -メディカルスタッフと一緒に
17:30	事務処理 -個人週報の記載、来月の勉強会の確認
18:00	帰宅です、お疲れ様でした！

## 地域医療貢献への歩みだし

Q1. 現在行っている業務を教えてください。

サンコー薬局半田店にて、外来業務全般（調剤、監査、投薬、薬歴記載など）と医薬品の在庫管理・発注を担当しています。

Q2. 以前の昼間店から半田店に異動して1年くらいですが違いなど、どうですか？

昼間店では小児科の急性期処方メインで、処方箋枚数が多いところでした。総合科門前の半田店に移ってからは、昼間店と違って本当に様々な疾患の処方箋を受けます。日々勉強になることばかりで、より薬剤師として成長できる店ですね。

Q3. 新人1年目の頃と、入社4年目となった業務、心境に変化はありましたか？

新人の1年目は何かと不安もありましたが、今では施設や在庫管理など責任感のある仕事を担当させてもらえるようになり、患者さんと会話も自信を持ってできるようになりました。1年目は日々の業務を覚えるのに必死でしたが、今では店舗全体を見て、臨機応変に行動することも出来るようになったと感じています。

Q4. 社内研修や勉強会はどうですか？

例えば、2ヶ月に1回のペースで症例検討会に参加しています。各店の症例を先輩後輩関係なくみんなで持ち寄り、薬剤師同士で意見交換をする勉強会です。新しい知識や考え方を得られ、とても勉強になるところが多く、自分自身の成長につながっていると感じる充実した会です。

Q5. 社員とはどうですか？ 先輩後輩、同期などわからないことがあれば、すぐに先輩社員に質問できるのでとても助かっています。コロナ禍の前の新人の頃は、同期で集まり食事会を行っていました。今は、店舗メンバーだけの食事会や、社長を交えた決起集会で経営者と身近に話せる場や、あえて男性社員だけの飲み会にも参加し色々と交流できています。

# SANKO PHARMACY EMPLOYEE MID-CAREER



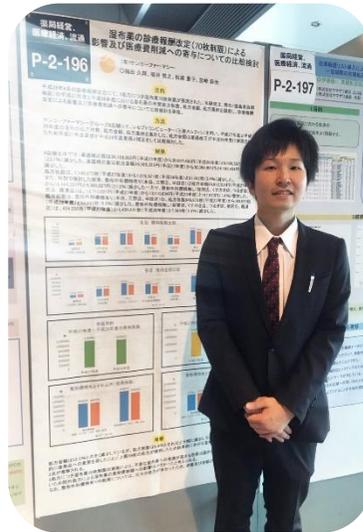
## 「ありがとう」が響く、自分の誇り

> 職場のアットホームな雰囲気の中、一緒にはたらいっている先輩や同僚から言葉をかけてもらったとき、これからももっと知識を向上していきたい！ 気持ちになります。

> 働き方が柔軟に対応できる、家族との時間も大切にできる会社です。

> 来局される患者さんやSNSを通じて、多くの方への健康増進に貢献できている実感を持って、しっかりサポートをしてくれる会社です。

# やりがい を持てるサンコー ファーマシーの瞬間



F. Hisaki - 薬剤師 : 半田店 徳島文理大卒

## 得られる感謝の言葉

サンコーファーマシーではたらいいて、やりがいを感じる時が2つあります。1つは、患者さんへ会社の研修で学んだ知識から回答し、患者さんからお礼を言われたときです。私はアフターケアを大切にしています。服用後に気になる症状が出た患者さんには不安を取り除くよう電話で確認します。その後、わざわざ薬局までお礼だけを言いに来られる患者さんもいて嬉しく思います。

2つ目は、一緒にはたらいっている先輩や同僚から「ほんとにいつも助かる」と言葉をかけてもらったときです。アットホームなサンコーの雰囲気の中、これからももっと知識を向上していきたい！気持ちになります。頼りになる、必要とされる存在になれるよう多くの経験をし、まずは管理薬剤師になれるよう努めていきます。

## One Day とある一日

09:00	朝礼 -店舗スタッフと連絡共有
	外来対応 -調剤・服薬指導・薬歴記載
13:00	お昼休み
	施設調剤 -調剤・監査
15:30	施設訪問 -施設で服薬指導
17:00	打合せ -学会発表に向けたデータ分析について先輩薬剤師と話し合い
17:30	事務処理 -個人月報の記載、社内処方解析勉強会の復習
18:00	帰宅です、お疲れ様でした！



入社2年目から特養施設を担当させてもらっています。患者さんの服用状況等をしっかり確認し、患者さんの特徴などを細かく把握しています。今では、施設の職員さんからも信頼されている実感を持てるようになりました。



先輩のアドバイスも得ながら湿会社で布薬70枚制限の診療報酬改定の影響と医療費削減への寄与について比較を行いました。おかげで学会発表では多くの方と話す機会に恵まれ、薬剤師としてとても刺激になりました。

# SANKO PHARMACY EMPLOYEE WORK-LIFE BALANCE

家庭との  
両立



## ずっと働ける職場、復帰の支え

短時間勤務のおかげで遅くならず、保育園へ迎えに行けます。休みの日は息抜きに美味しいもの食べる！ 家族とショッピング、エステ。そして、なるべく息子たちの甘えを受けるようにしています。家庭の時間も大切しながら、ずっとはたらける職場です。



## 復帰後も

薬剤師として  
妻として母として  
女性として

K. Erika - 薬剤師 : 三野店 武庫川女子大卒

## 仕事と育児の両立サポート

元々全国展開している大手の調剤薬局に勤めていました。結婚を機に夫の地元である徳島県に、そして地域に根ざした薬局に、と思いサンコーファーマシーに入社しました。1年後に第一子を妊娠。産前産後と育児休暇後に短時間勤務制度を利用して復帰しました。仕事と子育ての両立ができるよう16時には帰宅。子どもの行事や病気になった時には店舗スタッフのフォロー、夫や家族に助けられています。一昨年は第二子を妊娠し、同じく休暇を取得して短時間勤務で再復帰をしました。今は落ちついてきたため1時間延ばして、薬剤師としても母親としても、充実したキャリアがつけられる会社だと思います。

## One Day とある一日

09:00	朝礼 -店舗スタッフと連絡共有
	外来対応 -調剤・服薬指導・薬歴記載
13:00	お昼休み
14:00	店内MTG -月1回、店舗目標や業務改善等について話合う
	外来対応 -監査・薬歴記載
16:30	事務処理 -後輩の月報に対するコメント記載
17:00	帰宅です、お疲れ様でした！



育児休暇中も人事担当者と話す機会が設けられ、店舗の様子やガイドラインの変化などブランクを感じさせない工夫をしてくれています。復帰日が近づいてくると希望に応じて複数回面談を行い、復帰に向けてのサポートがしっかりした制度があります。



特に朝は、御飯に登園の用意と多忙な時間ですね。店舗やヘルプ要員の女性と男性スタッフがバランスよくいてくれるので、子どもの行事や突発的な出来事にも対応してくれます。おかげで、仕事にも家庭にも充実して打ち込めています。

# SANKO PHARMACY EMPLOYEE EXPERT

エキス  
パート

## 薬局内では絶対にできない経験です

何年間も在宅訪問した患者さんです。  
家族と医療従事者に囲まれ、ずっと  
幸せな顔をされていた印象が残って  
います。  
薬局内では絶対にできない経験です。



エキスパートとは、  
専門・特定領域認定制度等の業務を行う  
社内の第一人者であり、リーダーとして  
も統率していく職務を行います。



## 漢方で導く、薬剤師が主役

ラジオやテレビへの出演、取材を受けることもあります。最近  
は漢方をおして大学病院の医師、研究者との連携も多くな  
り、薬剤師として幅広い活動を行っています。



## ○漢方/生薬

- 妊活不妊相談
- 相談薬局
- メディア出演
- 大学病院と共同講演

-Miyazaki Kyoji - 薬剤師/エキスパート : 羅漢店 徳島文理大卒

## 努力と会社サポートの相乗効果

入社して本当によかったと思えるのは、自分に相談に来た患者さんが、漢方で病気が良くなるのを見ていくのは本当に薬剤師としてやりがいを感じることです。この店舗は漢方相談薬局ではなかったのですが、僕が漢方をやりたい！との声に相談室を作るなど、会社が内装に外装までリニューアルしてくれました。会社の理念にもある健康増進への貢献には会社からのサポートや補助もあり、遠方への研修やセミナーへも行かせてもらっています。そこから得る知識と、経験を積むほど治せる患者さんが多くなることもわかりました。これから漢方薬剤師をもっと増やしたいですし、後輩の育成に深く携わっていきたいですね。

## One Day とある一日

09:00	朝礼 -店舗スタッフと連絡共有
	外来対応 -調剤・服薬指導・薬歴記載
11:30	相談業務 -テレビ電話による遠隔相談 慢性の浮腫み-神奈川県在住-30代女性
12:30	お昼休み
13:30	相談業務 -ご予約のお客様対応2件 妊活相談-40代ご夫婦、耳鳴り-50代女性
16:30	打合せ -管理栄養士と来週の相談患者様の食事指導確認
17:00	事務処理 -日報、論文確認、他店スタッフと知識共有
18:00	帰宅です、お疲れ様でした！



ブライダルスペースでの漢方を使った講演会も行います。相談薬局では不妊相談も受けていますが、より多くの方に知ってもらえる機会となります。ICTツールで東京在住の方への遠隔相談もいつも行っています。



相談に来られた患者さんへはまずじっくりとカウンセリングを行います。お話からその方に合った漢方薬や生薬を選び、時に原末のままや、煎じる組合せを考えて私がお出しします。



- 在宅医療
- 多職種連携
- 地域包括ケア
- 大学特任教員

## 在宅医療・多職種連携から得られる学び

在宅医療では、多職種とはご家族も含めてみんなで話し合って患者さんと関わっていきます。薬局では患者さんだけの接点でしたが、他の医療従事者とも関り、薬の面以外も見られる俯瞰的な視点に広がりました。関係者で会議の中でこれまでの在宅医療を振り返り、今後の利用方針の計画を立てるため、どうしていききたいか、どうしていくべきかを話し合います。混合チームとして在宅医療を実施することが明確となり、やるべきことを確認して取り組みます。

また薬局では情報を一方的にもらうだけのことが多かったですが、ICTの活用、例えば多職種連携情報共有システムを医療関係者と相互に使用することで、チャットや履歴、自分が上げた情報で処方が変わることもあります。在宅医療に関わり、地域医療、地域貢献に繋がる薬剤師としてやりがいを感じられる毎日です。

-Matsuo Keiko - 薬剤師/エキスパート : 半田店 徳島大学卒

## One Day とある一日

09:00	朝礼 -店舗スタッフと連絡共有
	外来対応 -調剤・服薬指導・薬歴記載
11:30	施設調剤業務 -調剤、監査の準備
12:30	お昼休み
13:30	施設訪問 -定期処方のお薬をお届けしていたのでその服薬指導
14:30	個人宅へ訪問 -山間へ社用車で。iPadで訪問薬剤管理指導記録簿及び報告書等の記載
16:00	学術対応 -社内勉強会の資料作成等
18:00	帰宅です、お疲れ様でした！

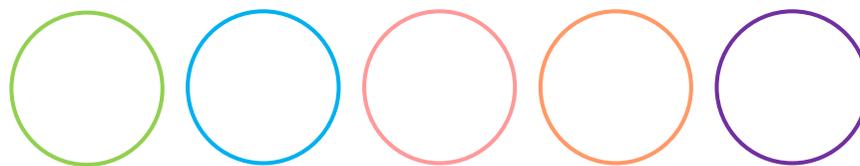


在宅医療推進シンポジウムに参加。医師・歯科医・看護師・ケアマネ等、また病院・薬局・役所・福祉施設等の多職種連携における現状・課題を共有します。



大学との連携協定で当社は教育の1つを担っています。薬学部特任教員として授業を年に数回、チーム医療論の地域医療・在宅訪問について講義をしています。

# SANKO PHARMACY GROUP



## チームビルディング

### やっぱりサンコーの社員に惹かれる

- 薬剤師、管理栄養士、メディカルスタッフ、総合職と様々な分野で活躍できる社員が1つのチームに
- イベントの企画では、アットホームにワイワイとアイデアを出し合い、店舗の雰囲気も作られます
- 足し算ではなく掛け算なチーム
- 社員ひとりひとりがプロフェッショナル  
得意分野と誇りを持ってみんなが活躍できる職場です

